

阿武隈川水系尾袋川・小田川等の

「流域水害対策協議会」を開催しました

阿武隈川水系尾袋川・小田川等が令和6年3月22日に特定都市河川及び特定都市河川流域に指定になったことから、流域自治体及び関係機関の連携による流域水害対策の一層の推進を図るため、河川管理者・流域市町の長・下水道管理者等からなる「尾袋川・小田川流域水害対策協議会」を開催しました。

1. 日時 : 令和6年5月28日(火) 午前11時～11時40分
2. 場所 : 角田自治センター ホール (阿武隈急行 角田駅2階)
(宮城県角田市角田字流 159-2)
3. 議事 : (1) 流域水害対策計画の策定について
(2) 今後のスケジュールについて
4. 内容 : 協議会では、流域水害対策計画に定める事項や浸水被害対策の基本的な考え方、計画策定に向けた今後のスケジュール等について事務局より説明し、意見交換を行いました。



◀当日の様子



▲黒須角田市長



▲山田白石市長



(左から) 田中仙台河川国道事務所長、井上阿武隈土地改良調査管理事務所長、宮城県土木部※、宮城県農政部※、山田白石市長、黒須角田市
長、大河原町※、柴田町※、保科丸森町長、面川あぶくま川水系角田地区
土地改良区理事長 (※は代理出席者)



▲田中仙台河川国道
事務所長